



国関整企画第15号
平成27年5月15日

横浜市長
林 文子 様

国土交通省関東地方整備局長
越智 繁雄



直轄事業の事業計画等（横浜市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当地方整備局における平成27年度事業計画等のうち、横浜市関連分について、
別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：（全 般）	企画部 企画課 企画第一係
（道 路）	道路部 道路計画第一課 計画第一係
（港 湾）	港湾空港部 港湾管理課 管理第一係

平成27年度当初 横浜市における負担額 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	-	-
道路関係	27,066,000	9,254,001
公園関係	-	-
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	17,515,420	5,756,826
空港関係	-	-
合計	44,581,420	15,010,827

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成27年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地方 負担額	H27年度事業内容	備考	
				内 訳					計				
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費					事 業 車両費
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (金沢～戸塚)	L=8.9km	4,300	4,702,000	415,800	5,200,000	28,200	0	0	10,346,000	3,448,667	・調査推進:道路設計、用地調査 栄～戸塚地区埋蔵文化財調査 ・用地買収推進:公田・笠間地区用地買収 公田地区区分地上権設定 飯島地区用地買収 田谷・戸塚地区用地買収 ・工事推進:戸塚IC改良工 栄IC・JCT エランプ(L=270m)下部工 栄IC・JCT、Jランプ(L=250m)下部工 栄～戸塚改良工	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進 捗率は、神奈川県間を含む 用地進捗率(起業地):約89% 事業進捗率:約57% 釜利谷JCT～(仮称)戸塚IC L=8.9km(6/6) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得 等が速やかに完了する場合) (残事業費の内訳※) H28:約200億円 H29:約190億円 H30:約85億円 H31:約85億円 H32:約80億円
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (横浜湘南道路)	L=7.5km	2,140	1,927,000	192,100	380,000	6,900	0	0	2,506,000	835,333	・調査推進:道路設計 ・用地買収推進:影取町地区区分地上権設定 田谷・小雀地区用地買収 ・工事推進:横湘トンネル立坑 横湘トンネル工(L=2,700m) 小雀2号高架橋(L=270m)下部工 栄IC・JCT アランプ(L=295m)下部工 小雀地区改良工	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進 捗率は、神奈川県間を含む 用地進捗率(起業地):約89% 事業進捗率:約15% (仮称)栄IC・JCT～藤沢IC L=7.5km(4/4) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得 等が速やかに完了する場合) (残事業費の内訳※) H28:約85億円 H29:約170億円 H30:約150億円 H31:約100億円 H32:約45億円
国道246号	都筑青葉地区環境整備	L=4.5km	550	20,000	20,000	0	0	0	0	40,000	13,333	・調査推進:調査設計 ・工事推進:道路改良工	用地進捗率:約85% 事業進捗率:約89% 横浜市青葉区 L=2.0m(4/4) 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成 に向けた円滑な事業実施環境が整った段階 で確定予定

平成27年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H27年度事業内容	備 考	
				内 訳					計				
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費					事 業 車両費
国道357号	東京湾岸道路(神奈川県区間)	L=35.1km	2,300	12,051,000	42,500	100,000	34,500	0	0	12,228,000	4,076,000	・調査推進:道路設計 ・用地買収推進:本牧地区移設補償 ・工事推進:本牧地区1号橋(L=340m)上部工 本牧地区3,4号橋(L=360m)上部工 本牧地区5号橋(L=280m)上部工 本牧地区6号橋(L=420m)上部工 本牧地区7,8号橋(L=300m)上部工 本牧地区改良工 根岸地区改良工	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率は、神奈川県区間、川崎市区間を含む 用地進捗率:約96% 事業進捗率:約59% 横浜市中区 L=2.3km(2/6) 平成27年度開通予定 横浜市鶴見区～金沢区 L=14.7km(4/4.6/6) 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				18,700,000	670,400	5,680,000	69,600	0	0	25,120,000	8,373,334	残事業費:約2,278億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成27年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成27年3月31日時点である。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)備考欄の※平成28年度以降の予算年割については、事業の進捗状況等を踏まえ便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがある。

平成27年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H27年度事業内容	備 考
				内 訳					計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費				
国道1号	神奈川湘南1号環境対策	L=6.0km	—	0	15,000	0	0	0	0	15,000	5,000	調査推進:環境対策検討 事業規模は、神奈川県区間を含む
国道16号	神奈川16号環境対策	L=72.2km	—	130,000	9,600	0	400	0	0	140,000	46,667	調査推進:調査設計 ・工事推進:環境対策工 事業規模は、神奈川県区間、相模原市区間 を含む 平成28年度完了予定
合 計				130,000	24,600	0	400	0	0	155,000	51,667	

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成27年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)								地 方 負担額	H27年度事業内容	備考
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道1号	神奈川1号交差点改良等	—	—	45,000	0	0	0	0	0	45,000	15,000		
	反町駅前歩道環 境改善	—	—	15,000	0	0	0	0	0	15,000		・工事	平成27年度完成予定
	岸谷交差点改良	—	—	30,000	0	0	0	0	0	30,000		・工事	平成27年度完成予定
国道15号	神奈川15号交差点改良等	—	—	252,000	26,200	0	800	0	0	279,000	93,000		
	鶴見地下道昇降 設備整備	—	—	117,000	11,500	0	500	0	0	129,000		・調査設計 ・工事	早期完成は目指すものの、完成に向 けた円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
	神奈川2丁目横 断歩道橋整備	—	—	27,000	3,000	0	0	0	0	30,000		・調査設計 ・工事	早期完成は目指すものの、完成に向 けた円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
	神奈川新町横断 歩道橋整備	—	—	108,000	11,700	0	300	0	0	120,000		・調査設計 ・工事	早期完成は目指すものの、完成に向 けた円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
国道16号	神奈川16号交差点改良等	—	—	12,000	3,000	0	0	0	0	15,000	5,000		
	片吹歩道橋整備	—	—	12,000	3,000	0	0	0	0	15,000		・調査設計 ・工事	早期完成は目指すものの、完成に向 けた円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
国道246号	神奈川246号交差点改良等	—	—	24,000	5,800	30,000	200	0	0	60,000	20,000		
	長津田自歩道整 備	—	—	24,000	5,800	30,000	200	0	0	60,000		・調査設計 ・用地買収 ・工事	早期完成は目指すものの、完成に向 けた円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
合 計			—	333,000	35,000	30,000	1,000	0	0	399,000	133,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成27年度当初 横浜市における事業計画(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H27年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	-	-	-	154,000	11,600	0	400	0	0	166,000	83,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道15号	-	-	-	52,000	3,800	0	200	0	0	56,000	28,000	道路標識	
国道16号	-	-	-	156,000	11,600	0	400	0	0	168,000	84,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道246号	-	-	-	104,000	7,800	0	200	0	0	112,000	56,000	防護柵、道路標識、区画線	
合 計			-	466,000	34,800	0	1,200	0	0	502,000	251,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成27年度当初 横浜市における事業計画(道路関係[直轄])

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							計	地方 負担額	H27年度事業内容	備考
				内 訳										
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道16号	神奈川16号電線共同溝			786,500	36,800	65,000	1,700	0	0	890,000	445,000			
	金沢(2)電線共同溝	L=1.1km	8	167,300	7,200	35,000	500	0	0	210,000		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事	平成29年度完成予定	
	西柴電線共同溝	L=1.4km	11	168,500	1,200	0	300	0	0	170,000		・調査設計 ・路面復旧工事	平成27年度完成予定	
	堀口電線共同溝	L=1.3km	7	100,000	0	0	0	0	0	100,000		・本体工事	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
	磯子電線共同溝	L=3.3km	28	38,900	1,000	0	100	0	0	40,000		・調査設計 ・路面復旧工事	平成27年度完成予定	
	保土ヶ谷(3)電線共同溝	L=0.5km	5	149,400	5,200	20,000	400	0	0	175,000		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
	旭電線共同溝	L=0.8km	7	162,400	7,200	10,000	400	0	0	180,000		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事	平成29年度完成予定	
	川井電線共同溝	L=0.7km	5	0	15,000	0	0	0	0	15,000		・調査設計	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
計				786,500	36,800	65,000	1,700	0	0	890,000	445,000			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成27年度当初 横浜港（港湾管理者：横浜市）における事業内容等（港湾関係）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
横浜港	～南本牧ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業～												
	南本牧地区		1,536										平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
	岸壁(-18m)(耐震)(MC4)	L=500m		<650,000>						<650,000>	<195,000>	鋼板セル・アーク製作据付、裏込工	
	荷さばき地	52.7ha		2,321,418	107,318	0	19,244	0	1,440	2,449,420	734,826		
				27,663	89,801	0	2,440	0	96	120,000	40,000	調査・設計等	
	～南本牧～本牧ふ頭地区臨港道路整備事業～												
	南本牧～本牧地区		1,116										平成20年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
道路	2車線× L=6,000m	<<4,536,000>>							<<4,536,000>>	<<1,512,000>>			
			<7,650,000>						<7,650,000>	<2,550,000>	上部工、橋面工、道路改良工		
			14,532,382	347,839	20,000	43,587	0	2,192	14,946,000	4,982,000			
計				<<4,536,000>>					<<4,536,000>>	<<1,512,000>>			
				<8,300,000>					<8,300,000>	<2,745,000>			
				16,881,463	544,958	20,000	65,271	0	3,728	17,515,420	5,756,826		

<> 書きは平成25年度国債の平成27年度支出分で内数

<> 書きは平成26年度国債の平成27年度支出分で内数

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。